

【取扱注意／関係者限り】

本資料は一部を非公開としております。

障害者就労支援士（仮称）検定の
モデル問題作成に関する検討会

第2回
(R7.11.27)

資料2



出題領域の設定（案）

- 1 障害者就労支援士検定のモデル試験科目及びその範囲に関する出題領域の設定
- 2 障害者就労支援士検定の出題領域における大項目、中項目等の分類について

令和7年11月27日

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

1. 障害者就労支援士検定のモデル試験科目 及びその範囲に関する出題領域の設定

モデル試験科目及びその範囲に関する出題領域の設定

(考え方)

- 令和6年度の職場適応援助者の育成・確保に関する作業部会において策定された「障害者就労支援士検定のモデル科目及びその範囲並びに細目」は、10の項目で構成されているが、項目をまたがる類似の性質をもった細目もあることから、作問を円滑に行うためには、事前に類似の性質をもった項目の整理をしておく必要がある。
- そのため、「障害者就労支援士検定のモデル科目及びその範囲並びに細目」で定められた項目について、類似の性質のものをまとめて5つの領域に整理する。

2. 障害者就労支援士検定の出題領域における 大項目、中項目等の分類について

ひと、くらし、みらいのために



厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare